

救急車だけでなくドクターカーが救急現場に駆け付けることがあります！

ドクターカーとは、医療機器が設備され医師・看護師が同乗して病院から救急現場へ駆け付ける救急車のことです。

【どうしてドクターカーがくるの？】

ドクターカーは、救命率の向上を目的として、医師が一刻も早く救急現場に駆け付け、初期治療を始められるよう運行しています。従って消防署が119番通報を受信し、通報内容から重篤な疾患と判断すれば救急車を向かわせると同時にドクターカーの要請をします。この時点から救急隊とドクターカーの連携がなされ、医師と情報共有しながら活動をします。

ただし、ドクターカーの必要がないと判断した場合は、ドクターカーは引き揚げます。

また、搬送先病院については、ドクターカーに乗っている医師の病院ありきではなく、容態などによっては他の病院となることもあります。

【ドクターカーは費用がかかるの？】

ドクターカーの出動に対して費用は発生しません。ただし、現場で医師が治療をした場合、往診扱いとなり自己負担分の費用が発生することとなります。これは病院で治療すると費用が発生することと同じです。

切迫した救急現場で医師が必要と判断した治療を行いますので、症状に対し費用が高いなと感じるケースもあります。

ドクターカーは、ご家族や近しい方など緊急の容態に遭遇され、その方が『助かってほしい』という根本に沿って、一刻も早い治療に向けて消防とドクターカーが連携して活動しております。

今後ともドクターカーの運用についてご理解いただければ幸いです。

